

NASH診断の現状と今後の課題

～RWDと医師アンケート調査報告を踏まえた臨床医の視点～

開催日時 参加無料

2023年10月5日（木）
17:00～18:15

会場受付 16:45～

会場

ハイブリッド開催：会場＋オンライン（Zoom）

東京都中央区日本橋室町3-2-1
GLOBAL LIFESCIENCE HUB カンファレンスルーム

近年ウイルス性肝炎由来ではない患者が増加傾向にあり、中でもNASHは、肥満人口の増加、生活習慣の変化を背景に、潜在非アルコール性脂肪肝疾患（NAFLD）と並行して増加している可能性が高いと考えられています。

未だ根本的な原因療法はなく、現在複数の新薬開発が進められているNASH診断の現状と、リアルワールドデータ（RWD）と医師アンケート調査によって見えてきた今後の課題について、臨床医の視点も交えて解説します。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

演題

1. 本調査の背景および目的
2. 本調査から明らかになったNASH診断の現状
＜演者＞ 株式会社PREVENT データサイエンス部 データサイエンティスト 山本 孔次郎
株式会社マクロミルケアネット 事業推進部 事業開発グループ コンサルタント 立石 佳織
3. 臨床医の視点から見たNASH診断の現状と今後の課題
＜演者＞ 公立豊岡病院 消化器科 医長 宮垣亜紀 医師

定員

会場 70名 / オンライン 100名

参加登録/お問合せ

QRコードまたはURLリンクからお申込みください 10月4日（水）17:00迄
<https://form.run/@20231005MCNPV>

